

平成30年度 社会福祉法人龍ヶ崎市社会福祉協議会 事業報告書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

【1】 会議等

	会議の名称／開催日	案 件
理事会	平成30年6月1日（金）	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度事業報告並びに決算について ・基金等積立状況の報告について ・評議員会の招集について
	平成30年11月16日（金）	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度補正予算について ・平成30年度上半期事業並びに収支状況報告について ・佐貫西口支所について ・善意銀行について
	平成31年1月28日（月）	<ul style="list-style-type: none"> ・善意銀行の設置および運営に関する要綱について ・平成30年度補正予算について ・評議員会の招集について ・社会福祉大会における顕彰について
	平成31年3月26日（火）	<ul style="list-style-type: none"> ・定款，規程の改正について ・平成30年度補正予算について ・平成31年度事業計画並びに収支予算について
評議員会	平成30年6月29日（金）	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度事業報告並びに決算について ・基金等積立状況の報告について
	平成30年11月27日（火）	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度補正予算について ・平成30年度上半期事業並びに収支状況報告について ・佐貫西口支所について
	平成31年2月6日（水）	<ul style="list-style-type: none"> ・善意銀行の設置および運営に関する要綱について ・平成30年度補正予算について
	平成31年3月29日（金）	<ul style="list-style-type: none"> ・定款，規程の改正について ・平成30年度補正予算について ・平成31年度事業計画並びに収支予算について
監 査	平成30年5月18日（金）	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度決算並びに法人運営状況について

【2】 事業

企画広報事業 【自主事業】

1. 広報啓発事業

(1) パンフレット発行

当会の運営状況や各事業について広報活動を行うことで、当会の活動に対する理解と会費への協力、ボランティア活動に対する参加促進を図った。

<実績・効果等>

会員増強期間（7月）に合わせ、当会の活動や事業について市民の理解と協力を求めるためのパンフレットを作成し、市内全世帯に配布した。

(2) ホームページ運営事業

「しゃきょうだより」と連動しホームページを公開することで、当会に関する情報や地域福祉活動の状況について随時閲覧できる体制を整備している。

アドレス：<http://www.ryu-shakyo.jp/>

2. 社会福祉大会事業（ボランティア連絡協議会との協働事業）

社会福祉の発展に功績のあった方々の顕彰を行うとともに、会場内に市内小中学校児童生徒による標語作品や長寿会員によるつるし雛の展示を行い、福祉活動に対する市民の意識高揚を図った。

<実績・効果等>

開催日	平成31年3月2日（土）
場 所	龍ヶ崎市文化会館
顕 彰	社会福祉功労者表彰 32件 善行青少年表彰 1件 社会福祉協力感謝 7件 標語入選者表彰 16件
オープニング	龍ヶ崎市立城ノ内中学校 吹奏楽部
来場者数	約250人
ボランティア	15団体 37人

ボランティアセンター事業

1. ボランティアセンター事業 【市補助事業】

(1) ボランティアセンター運営

ボランティア活動を行う個人やボランティア団体などが、研修会・会議・作業等自由に利用できるコーナーを整備し活動を支援した。

また、ボランティアに関する情報を収集し、地域における活動者やこれから活動を始めようとする方の相談に応じることにより地域活動の振興を図った。

<実績・効果等>

延利用者数	6,044人（行政関係の会議等を除く）
相談・紹介件数	27件

(2) 福祉出前講座

ボランティア連絡協議会等との連携により、学校や公的機関で行う福祉学習・講座等に講師や経験者を紹介するとともに、学習プラン等について相談に応じることにより福祉学習の支援・福祉活動の普及を図った。

<実績・効果等>

支援活動件数	46件
延派遣人数	284人
支援内容	点字, 車椅子, アイマスク, 手話, 高齢者/障がい者疑似体験, 講話

(3) ボランティア講座事業

ボランティア活動の第一歩として、ボランティアの基本的な知識と技術等を習得することを目的とした音訳講座を開講した。

<実績・効果等>

点訳講座	実施回数	5回 (平成30年9月3日から 平成30年10月22日まで)
	受講者数	2人
ボランティア入門講座	実施回数	1回 (平成31年3月16日)
	受講者数	23人

2. ボランティア振興事業 【自主事業】

(1) ボランティア連絡協議会活動支援

多くの市民による、市内のさまざまな団体で構成される龍ヶ崎市ボランティア連絡協議会を助成し、協働事業を開催することで、当市のまちづくりにおけるボランティア活動の振興及び市民への啓発を図った。

<実績・効果等>

登録団体数	37団体
事業	・ふれ愛交流事業 (ふれ愛キャンプ, ふれ愛広場, ふれ愛クリスマス) ・情報紙発行 (年4回) ・小中学校等福祉学習への講師派遣

(2) イベント用品貸出事業

地域における福祉活動や交流などを目的とした自主的活動を支援することで地域におけるボランティア・福祉活動の振興と市民交流の促進を図った。

また、それらの事業に際し各種イベント用品の貸出等により、相互理解に基づくコミュニティづくりを支援するとともに、会費収納率向上の一助となるようPR活動の充実を図った。

<実績・効果等>

イベント用品 (テント, 大型鍋類, せいろ, フライヤー, イベント用品 など)	
貸出件数	182件 (うち, トラック貸出 34件)
貸出先	住民自治組織, コミュニティセンター ほか

(3) ボランティア保険

ボランティア登録者が安心して活動するため、ボランティア保険に加入する。また、各地域で自主的に実施されるボランティア行事に係る保険 (全国社会福祉協議会の取扱) の進達を行った。

<実績・効果等>

ボランティア活動保険	56件 (団体38件・個人18件)
行事保険	29件
送迎サービス補償	3件
福祉サービス補償	8件

3. 青少年ボランティア育成事業 【自主事業】

(1) ジュニアボランティア育成事業

個人登録を行った小中学生を対象に、主に参加・体験型事業を実施し、地域における将来のボランティアリーダーの育成を図った。

<実績・効果等>

実施期間	6日間（7月～8月）
参加者数	55人
事業内容	ふれ愛キャンプへの参加，障害福祉サービス事業所利用者との交流，手話体験，防災バスツアーなど
効果	障がい者との交流，手話体験などを通して，他者を思いやる心を養うことにつながった。また，防災への関心が高まった。

(2) 高校生ボランティアスクール

主に市内に在住・在学する高校生を対象に、ボランティア体験を通してボランティア活動への関心，福祉に対する理解を深め，地域におけるボランティアリーダーを育むことを目的に，ボランティアや関係機関との協働によるボランティアスクールを開催した。

<実績・効果等>

実施期間	8日間（7月～8月）
参加者数	37人
事業内容	国際交流，ふれ愛キャンプ，保育園・高齢者施設での体験など
効果	現場での体験を通して，ボランティア・福祉に対する理解を深めることができた。

ふれあいのまちづくり事業

1. ふれあいネットワーク事業 【自主事業】

地域ごとに担当者を配置し、地域へ赴き地域の方々とのコミュニケーション等を通し、地域のふれあいや活動等の情報を教えていただくとともに、福祉やボランティア等社会資源に関する情報の提供により、地域の方々による主体的活動を支援し、地域のネットワークづくりを推進した。また、当社会福祉協議会に関するPRを行い、活動に対する認知度の向上に努めた。

<実績・効果等>

訪問回数	152回
訪問先	コミュニティ推進協議会福祉部会，自治会・町内会等の役員，ボランティア関係者，長寿会
内容	福祉部会の会合・事業，地区祭り・交流等の地域行事，防犯・防災活動，コミュニティセンターの行事
ホームページへの紹介	24件
しゃきょうだよりへの紹介	13件

2. ふれあい相談サロン事業 【市補助事業】

市民の様々な相談に対し、総合的に対応することを目的とし、関係機関との連携やニーズに即したサービスの提供により、市民が気軽に利用できる相談窓口として相談所を運営した。

(1) 心配ごと相談

<実績・効果等>

開催日数	24日（第1・3火曜日）
	13時30分から16時30分まで（最終受付16時）
相談員	心配ごと相談員
相談件数	26件
相談内容	生計，家族，住宅，健康に関するもの

(2) 法律相談（要予約）

<実績・効果等>

開催回数	24回（第2・4金曜日）
相談員	弁護士
相談件数	67件
相談内容	金銭に関するトラブル，相続，離婚に関するもの

3. ふれ愛給食サービス事業 【市補助事業】

ボランティア（調理ボランティア，宅配ボランティア）の協力により，市民交流の促進による引きこもり防止と安否確認等を目的として，市内在住の75歳以上のひとり暮らしの高齢者に対し昼食の宅配を実施した。また，宅配にあたり馴染小学校の協力により月7回利用者に手紙を送付し，利用者から大変喜ばれた。

<実績・効果等>

開催日	南班 毎月第1，3木曜日 / 北班 毎月第2，4木曜日
利用登録者数	187人
延宅配件数	3,634件
ボランティア	調理 20人（1団体） ・ 宅配 57人

4. 交流サロンりゅうの運営（中央支所内） 【市補助事業】

地域に暮らす高齢者，障がい者，育児中の親子などが安心して暮らし，健康で生きがいのある生活を営むことができるような交流サロンを運営した。

また，多くの方々に利用していただけるような事業の企画・実施や効果的なPRを行い，利用促進を図った。

<実績・効果等>

中央支所	開設日数	288日
	延利用者数	236人
	(会費受付 13件 / ボランティア相談・受付 1件 / ふれあい相談サロン受付 3件 / 車椅子貸出 9件 / 敬老会記念品引換 144件 / きずなBOX 5件 / その他 61件)	
交流サロンりゅう	開設日数	288日
	延利用者数	7,850人
	延利用団体	9団体
	・いきいきヘルス体操 (毎週月・木曜日)	
	・健康マージャン (毎週火曜日) ・折り紙 (毎週水曜日)	
	・太極拳 (毎週木曜日) ・卓球サロン (毎週土曜日)	
	・いきいき健康倶楽部 (隔週火・水曜日)	
	・思い出を語ろうかい (隔週火・水曜日)	
	・スポーツ吹き矢講習会 (隔週土曜日) ・童謡 (隔週土曜日)	
	カレーの日 (毎月第2・4金曜日)	21回実施 / 521食を提供
	そばの日 (毎月第1・3金曜日)	22回実施 / 489食を提供

地域福祉推進事業

1. 生活支援事業 【自主事業】

(1) 災害見舞金事業

龍ヶ崎市、日本赤十字社龍ヶ崎市地区との連携により、火災等の災害にあった世帯に対する見舞金を支給した。

<実績・効果等>

見舞金支給額	半壊・半焼	10,000円	全壊・全焼	20,000円
支給件数	火災 (半焼) 0件 (全焼) 3件			

(2) 交通遺児支援事業

交通事故により親を亡くした遺児の小学校、中学校卒業に際し、茨城県社会福祉協議会との連携により支度金を支給するものであるが、該当者がいなかった。

<実績・効果等>

支度金支給額 60,000円 (県社協から50,000円・市社協から10,000円)
※平成30年度においては該当なし。

(3) 福祉機器、福祉車両貸出事業

一時的に車椅子や介護機器が必要となった市民の方に対し、無料で短期間の貸出を行うことにより、地域生活や在宅介護を支援した。また、車椅子使用者が通院等の移動に際し、車椅子に乗ったまま搭乗できるリフト車両の貸出により在宅介護を支援した。

<実績・効果等>

車椅子	155件
福祉機器（シャワーチェア，4点支持杖，歩行器など）	6件
車いす用福祉車輛	28件

2. 生活福祉資金貸付事業 【県社協委託事業】

所得の低い方，障がいのある方等に対し，資金の貸付と必要な相談支援を行うことにより，その経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図った。なお，実施主体である茨城県社会福祉協議会から事務委託を受け，当市における貸付申込世帯の相談や進達を実施した。

<実績・効果等>

全相談件数	119件	全貸付件数	4件
食料提供件数	43件		

(1) 総合支援資金

離職した方等，日常生活全般に困難を抱えており，生活の立て直しのために継続的な相談支援（就労支援，家計指導等）や生活費及び一時的な資金の貸付を必要とし，自立が見込まれる世帯の相談に応じた（生活支援費，住宅住居費，一時生活再建費）。

<実績・効果等>

生活支援費	相談件数	6件	貸付件数	0件
住宅入居費	相談件数	2件	貸付件数	0件
一時生活再建費	相談件数	1件	貸付件数	0件

(2) 福祉資金

所得の低い世帯，障がいのある方のいる世帯又は高齢者世帯に対し，日常生活を送る上で，又は自立生活を資するために，一時的に必要であると見込まれる費用の貸付に関する相談に応じた（福祉費）。

また，緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった場合に費用の貸付けを行った（緊急小口資金）。

<実績・効果等>

福祉費	相談件数	6件	貸付件数	0件
緊急小口資金	相談件数	21件	貸付件数	4件

(3) 教育支援資金

所得の低い方に対し，就学のための資金（教育支援費）や準備資金（就学支度費）の貸付に関する相談に応じた。

<実績・効果等>

教育支援費	相談件数	5件	貸付件数	0件
就学支度費	相談件数	2件	貸付件数	0件

(4) 不動産担保型生活資金・要保護世帯向け不動産担保型生活資金

一定の居住用不動産を有し，将来にわたりその住居に住み続けることを希望する高齢者世帯に対し，当該不動産を担保とし生活費の貸付に関する相談に応じた。

<実績・効果等>

不動産担保型生活資金	相談件数	1件	貸付件数	0件
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	相談件数	1件	貸付件数	0件

3. 臨時特例つなぎ資金貸付事業 【県社協委託事業】

離職者を支援するための公的給付制度又は公的貸付制度を申請している住居のない方に対して、当該給付金又は貸付金の交付を受けるまでの生活費の貸付に関する相談に応じた。

<実績・効果等>

全相談件数	0件
貸付件数	0件

4. 緊急小口貸付金事業 【自主事業】

昨今の厳しい社会情勢を背景とした雇用環境の悪化や高齢化社会の進展等による被保護者が急増しているため、生活保護費の支給事務が完了されるまでの間において、緊急一時的な小口資金の貸付を行った。(貸付限度額 1世帯につき20,000円まで)

<実績・効果等>

貸付件数	12件
貸付総額	210,000円

5. 日常生活自立支援事業 【県社協委託事業】

認知症高齢者、知的障がいのある方、精神障がいのある方など判断能力が不十分で、親族などの援助が得られない方に対し、福祉サービス利用手続、日常生活の金銭管理や書類等の預かりサービスなどを行い、自立した地域生活を送れるよう日常生活を支援した。

<実績・効果等>

利用契約者	21人(3月末日現在)	※新規契約8人・解約3人	
内訳	認知症高齢者	6人、精神障がい者	8人、
	知的障がい者	6人、高次脳機能障害	1人
支援内容	金銭管理(銀行での預金引き出し)、書類預かり(通帳)		
実施日	各利用者につき、月1回程度		

6. 障がい者地域生活支援事業 【市補助事業】

障がいのある方の地域における生活を支えるため、当市の実情に合わせた各種サービスを実施した。

(1) スポーツレクリエーション事業

身体、知的に障がいのある方の社会参加促進を目的とし、スポーツレクリエーション事業への参加を支援した。

<実績・効果等>

- ・知的障がい者 第20回茨城県ゆうあいスポーツ大会
開催日 平成30年5月27日(日)
場 所 笠松運動公園・フジ取手ボウル
参加者数 18人
- ・身体障がい者 第56回茨城県身体障害者スポーツ大会
開催日 平成30年9月23日(日)
場 所 笠松運動公園
参加者数 10人

(2) 点字・声の広報等事業

視覚に障がいのある方に対し、福祉技術ボランティアによる広報物などの点訳用紙や音訳CDを盲人用郵便物で郵送することで日常生活を支援した。

<実績・効果等>

- ・点訳 実 施 竜ヶ崎市点訳友の会
内 容 りゅうほ一、時刻表、カレンダー
対象者 5人
- ・音訳 実 施 龍ヶ崎朗読の会
内 容 りゅうほ一、しゃきょうだより、市政情報誌など
対象者 9人

(3) 手話入門講座

聴覚に障がいのある方に対する理解を深め、社会参加の支援や、地域におけるボランティアの普及を目的として開催した。

<実績・効果等>

- 実施回数 10回
(平成30年9月5日から平成30年11月14日の間の毎週木曜日実施)
- 受講者数 11人

共同募金配分金事業 【自主事業】

1. 老人福祉活動事業

(1) シルバーカー助成事業

シルバーカーを購入した方に対し助成金を交付することにより、高齢者の日常生活の便宜を図るとともに健康及び福祉の増進に寄与することを目的とする。

- 対象 市内在住の65歳以上の高齢者
- 助成額 購入金額の2分の1(助成限度額5千円)

<実績・効果等>

- 助成件数 84件
- 助成金額 413,600円

(2) ふれ愛会食会事業

高齢者の外出への意欲向上と引きこもり防止を目的として、給食サービス利用者を招待し、会食会を開催することにより高齢者とボランティアとの交流を図った。

<実績・効果等>

第1回	開催日	平成30年7月10日(火)	会場	市民交流プラザ
	参加者	利用者29人・ボランティア29人		
第2回	開催日	平成30年11月29日(木)	会場	馴染小学校
	参加者	利用者24人・ボランティア26人・馴染小児童104人		

2. 障がい児・者福祉活動事業

(1) ふれ愛キャンプ（ボランティア連絡協議会との協働事業）

障がいのある人もない人もすべて平等という立場で、協働の一泊二日のキャンプを通してお互いにふれあい、理解を深めることを目的に開催した。

<実績・効果等>

開催日	平成30年8月4日(土)～5日(日)		
場 所	龍ヶ崎市森林公園		
参加者数	障がい児	19人	
	健常児	18人	
	ジュニアボランティア	21人	
	ボランティア	105人	(27団体)
	学生ボランティア	43人	

(2) ふれ愛広場（ボランティア連絡協議会との協働事業）

ボランティア団体の手作りによる文化と福祉を融合させた福祉まつりを開催し、市民の交流を通して障がいのある人とない人の相互理解とボランティア活動の普及啓発を図った。

<実績・効果等>

開催日	平成30年10月14日(日)		
場 所	龍ヶ崎市文化会館 ほか		
内 容	福祉体験、障がい者スポーツ体験、模擬店、バザー、タイムイベント など		
来場者	約4,500人		
ボランティア	541人	(61団体)	
青少年ボランティア	13人		
協賛	42企業・団体・個人		

3. 児童・青少年福祉活動事業

チャイルドシート等購入助成事業

子育て支援の一環として、乗車中の幼児の安全確保及び経済的負担の軽減を図ることを目的とし、チャイルドシートを購入した世帯に対し、費用の一部を助成金として交付した。

対象	市内在住の2人以上の幼児の保護者
要件	第2子目以降の幼児が使用するために購入した場合（1世帯につき1台のみ）
助成額	購入金額の2分の1（助成限度額5千万円）

<実績・効果等>

助成件数	80件
助成金額	361,000円

4. 福祉育成・援助活動事業

しゃきょうだより発行

当会の運営状況やボランティア活動、共同募金に関する依頼・報告等について広報活動を行

うことで、当会の活動に対する理解と協力、ボランティア活動に対する参加促進を図る。また、地域活動の状況も積極的に掲載し、地域福祉の推進を図った。

<実績・効果等>

発行	全戸配布版	4回（6月・9月・1月・3月）	※32,000部
	班回覧版	1回（11月）	※3,000部
主な内容	地域活動報告、事業案内（利用案内）、ボランティアサークル紹介、ふれ愛レシピ など		

5. ボランティア活動育成事業

福祉団体やボランティア団体を助成することにより、地域における市民活動の振興を図った。

<実績・効果等>

市ボランティア連絡協議会に助成を行うことで活動の振興を図った。

6. 歳末たすけあい事業

(1) ふれ愛クリスマス（ボランティア連絡協議会との協働事業）

障がいのある人もない人もすべて平等という立場で、レクリエーション等を通してお互いにふれあい、理解を深めることを目的に開催した。

<実績・効果等>

開催日	平成30年12月9日（日）		
場所	総合福祉センター		
内容	レクリエーション等		
参加者数	障がい児	17人	
	健全児	14人	
	ジュニアボランティア	19人	
	ボランティア	69人	（5団体）

(2) 歳末ふれ愛訪問事業

ひとり暮らしの高齢者への支援として、新年を迎えるにあたり伝統的なお節料理を宅配するとともに、年末の見守り活動を行った。

<実績・効果等>

開催日	平成30年12月28日（金）		
場所	龍ヶ崎市地域福祉会館		
宅配件数	156人		
ボランティア	調理	20人	宅配 52人

(3) 歳末地域たすけあい助成事業

共同募金事業の一環である「歳末たすけあい募金」を原資として、年末年始における市民の自主的なたすけあい・ささえあいの活動に対し助成し、やさしさ溢れるふれあいのまちづくりを推進した。

<実績・効果等>

助成件数	4件
助成金額	120,000円

いきがい交流事業 【自主事業】

1. 高齢者スポーツ大会（ボランティア連絡協議会協力事業）

ふるさとふれあい公園を有効活用し、「いばらきねんりんスポーツ大会」の予選会を兼ねたスポーツ大会を開催した。龍ヶ崎市長寿会連合会、龍ヶ崎市ボランティア連絡協議会の協力及び「福祉の店」の出店により大会の盛り上げを図った。

<実績・効果等>

名 称	社会福祉協議会会長杯兼いばらきねんりんスポーツ大会 2018		
開 催 日	平成30年5月30日（水）		
会 場	ふるさとふれあい公園		
競技種目	グラウンドゴルフ、ペタンク、輪投げ、ゲートボール		
出場者数	507人		
	輪投げ	（	166人）
	ゲートボール	（ 7チーム	40人）
	グラウンドゴルフ	（	152人）
	ペタンク	（47チーム	149人）
いばらきねんりんスポーツ大会	4種目	22人が出場	

2. 音楽の夕べ

施設の有効活用と音楽愛好家団体の協力により、地域における交流を目的とした音楽鑑賞会を開催した。

<実績・効果等>

開 催 日	平成30年8月24日（金）		
会 場	ふるさとふれあい公園 野外ステージ		
内 容	「龍ヶ崎音楽協会」協力による演奏等		
来場者数	約110人		

3. 星空観察会

豊かな自然に恵まれた施設環境を生かし、就学児童の家庭を対象としたレクリエーションとして開催した。

<実績・効果等>

開 催 日	平成30年12月15日（土）		
会 場	ふるさとふれあい公園 野外ステージ前		
内 容	講師による説明を受けながら天体観測を楽しみ、親子間の共通の話題づくりを図った。		
参加者数	35人		

4. 芋煮会

長寿会連合会の協力により実施し、施設利用者の交流を図った。

<実績・効果等>

開 催 日	平成30年12月11日（火）		
会 場	総合福祉センター（中庭・ロビー・集会室）		
内 容	福祉センター利用者を対象に、芋煮を無料で提供した。		
来場者数	250人		

在宅福祉サービス事業 【市補助事業】

高齢や障がいのため日常生活を送る上で支障がある方に対する支援を目的とし、会員制（利用会員、協力会員）による家事援助等の有償在宅福祉サービスを実施した。

サービス時間 月曜日～土曜日（日曜日、祝日、年末年始は休業）
午前9時～午後5時（1回2時間以内で週12時間を限度）
主なサービス 食事の支度、衣類の洗濯・補修、居室の掃除、整理など
利用料 1時間あたり650円

<実績・効果等>

登録人数

利用会員 11人 協力会員 8人

活動状況

延訪問回数 146回 延時間数 148時間

地域ケアシステム推進事業 【市委託事業】

保健・医療・福祉の関係者の連携に基づき、高齢者や障がいのある方等が総合的かつ効果的に各種福祉サービスを受けられるよう必要な援助を行い、要援護者が住み慣れた家庭や地域の中で安心して暮らせるよう支援した。

また、障がい者に対する理解を深めるためのボランティア基礎講座を開催した。

<実績・効果等>

会議

- ・ケース検討会議（クイック会議） 15回
- ・在宅ケアチーム数 8チーム
- ・ケース訪問回数 延べ 75回

相談件数 延べ196件

ボランティア基礎講座

- ・第1回 演題 「障がい者スポーツ～スポーツが持つ力と魅力～」
講師 茨城 Do Swimming Club/JAC 千葉/パワーハウスつくば
平野 エリ子 氏
開催日 平成30年7月23日（月）
参加者 33人
- ・第2回 演題 「精神障がい者を支えていくために」
講師 社会福祉法人ゆっこら/相談支援事業所マリーナ
猪瀬 厚 氏
開催日 平成30年12月19日（木）
参加者 44人
- ・第3回 演題 災害ボランティア研修会
「大災害発生！その時、障がい者は、あなたはどうする！」
協力 手話サークルたつのこ、聴覚障害者協会、
NPO法人ビーンズなど
開催日 平成31年2月23日（土）
参加者 59人

各種協議会への参加

- ・障がい者自立支援協議会への参加（地域居住支援部会に所属）
- ・生活支援サービス基盤整備のための勉強会への参加
- ・在宅医療・介護連携推進のための懇談会への参加

元気サロン松葉館運営事業 【市委託事業】

高齢者の生きがいづくりや健康づくりなどを目的とした各種事業を実施するサロンを運営した。

<実績・効果等>

開設日 244日

利用者 443人（延24,918人 / 1日平均102.1人）

- ・はつらつサロン（太極拳、書道、俳句、詩吟、歌、手芸、絵手紙、写真、折り紙、囲碁、いきいきヘルス体操、元気アップ体操、ラージボール卓球、健康マージャン、おしゃべり会、ドミノ、思い出を語ろうかい）

延参加人数 22,375人

- ・利用者同士の交流…3回実施、延参加者数 133人
- ・松葉小児童・学童ルーム利用児との交流…3回実施、延参加者数 95人
- ・施設管理（館内掃除、除草作業）…2回実施、延参加者数 158人
- ・避難訓練…2回実施、延参加者数 76人

敬老会事業 【市補助事業】

長年、地域の発展に寄与された高齢の市民に対し、感謝の意をもってその長寿をお祝いするとともに、敬老思想と高齢者福祉の意識高揚を図る目的として式典を開催した。

<実績・効果等>

開催日 平成30年9月17日（月）

会場 龍ヶ崎市文化会館

内容 記念式典、芸能発表、記念品贈呈

招待者数 9,994人

総合福祉センター運営事業 【指定管理事業】

龍ヶ崎市より指定を受け、指定管理者として龍ヶ崎市総合福祉センターの管理及び運営を行い、高齢者の自立的生活の援助、機能の向上を図ることを目的に各種福祉事業を実施した。

(1) 高齢者福祉センター事業

高齢者に対して健康増進・介護予防、教養・趣味活動、レクリエーション等に関することを総合的に供与し、高齢者が健康で明るい生活を営み、生きがいを高めることを目的として、各種事業を実施した。

施設・設備 大浴場、集会室、教養娯楽室、多目的室、ロビー

事業 啓発相談事業、健康相談・介護予防事業、趣味教養活動

<実績・効果等>

開館日数 307日
センター延利用者数 41,129人
(個人 32,850人/団体 8,279人)

※1日平均134人

60歳未満市内居住者 46人
60歳以上市内居住者 39,657人
60歳以上市外居住者 1,426人

【クラブ活動利用者数】

舞踊	190人	詩吟	5人
民謡	172人	囲碁	1,966人
俳句	167人	カラオケ	146人
フォークダンス	394人	健康マーじゃん	1,957人
つるし雛	72人	手芸	59人
卓球	293人		

【団体活動利用者数】

思い出を語ろうかい	273人
長寿会連合会	689人
その他	1,326人

【健康相談】

延相談者数 25人

【いきいきヘルス体操】

延参加者数 545人

(2) 長寿会事業

高齢者が仲間づくりをしながら各種活動を通して地域に貢献し、生きがいを高めることを目的に事業を実施する。

事業 長寿大学, 野外学習, 高齢者スポーツ大会, 単位長寿会会長・女性会員交流会, 健康マーじゃん交流大会, カラオケ交流会, 奉仕作業, 高齢者作品展, 役員, 会員研修

<実績・効果等>

【本部】

理事会 14回開催
奉仕作業 3回 (参加者 350人)
単位長寿会会長会議 (参加者 62人)
女性会員交流会 (参加者 80人)

【文化部会】

会議 10回
長寿大学 11回 (受講生 574人)
健康マージャン交流大会 (出場者 123人)
カラオケ交流会 (出場者 64組)

【体育部会】

会議 7回開催
高齢者スポーツ大会
・ 輪投げ 5月17日 (木) (出場者 393人)
10月18日 (木) (出場者 390人)
・ ゲートボール 9月27日 (木) (雨天の為中止)
・ グラウンドゴルフ 6月 8日 (金) (出場者 241人)
10月25日 (木) (出場者 220人)
・ ペタンク 6月14日 (木) (出場者 321人)
11月 1日 (木) (出場者 300人)

【高齢者スポーツルール研修会】

輪投げ・ペタンク・グラウンドゴルフ (参加者 72人)

【いばらきねりんスポーツ大会】

4種目 22人が出場

【顕彰】

第47回全国老人クラブ大会 (被顕彰者 1名)

第57回茨城県老人クラブ大会 (被顕彰者 3名)

地域福祉会館管理事業 【市補助事業】

龍ヶ崎市地域福祉会館の維持管理を行い、福祉活動の拠点施設としての有効な運営を図った。

<実績・効果等>

龍ヶ崎市より受託し、施設・設備の維持管理及び貸出管理を行ったところ、会議や研修会、また各種福祉事業の会場として活用された。

施設 相談室、ボランティアセンター、会議室、調理室、録音室など

佐貫西口支所運営事業 【市補助事業】

地域活動の振興や交流を基調とした互助の醸成を目的としたサロンを開設するため、用地を確保し、建物の設計と建設に着手した。

障害福祉サービス事業 【市補助事業】

1. 障害福祉サービス事業所ひまわり園

障害者総合支援法の規定に基づき、茨城県知事の指定を受けた障害福祉サービス事業所の運営を行った。

<実績・効果等>

在宅の知的に障がいのある方の利用事業所として、個々の能力、特性に応じ、その可能性を十分に伸張することで家庭や地域生活の自立を支援した。

開設日数	244日		
延利用者数(合計)	9,203人		
【生活介護】	利用契約者数	30人	延利用者数 6,038人
【自立訓練(生活訓練)】	利用契約者数	0人	延利用者数 0人
【就労移行支援】	利用契約者数	1人	延利用者数 306人
【就労継続支援B型】	利用契約者数	13人	延利用者数 2,859人
【共通サービス】	入浴サービス	562人	送迎サービス 15,961人
	給食サービス	8,831人	
【日中一時支援事業】	開設日数	295日	
	延利用者数	1,099人	
			(身体障がい者40人・知的障がい者1,059人)

2. 障害福祉サービス事業所あざみ

障害者総合支援法の規定に基づき、茨城県知事の指定を受けた障害福祉サービス事業所の運営を行った。

<実績・効果等>

在宅の身体に障がいのある方の利用事業所として、身体機能・生活能力の維持向上の訓練や日常生活の相談支援を行った。

開設日数	244日		
延利用者数(合計)	2,278人		
【生活介護】	利用契約者数	16人	延利用者数 2,278人
【共通サービス】	送迎サービス	4,299人	給食サービス 2,216人
	スポーツレク	1,144人	健康指導 641人
	創作的活動	1,105人	口腔ケア支援 98人

3. 指定特定相談支援事業

障害者総合支援法の規定に基づくサービス利用計画に関する相談及び作成、また、障がい児・者の抱える課題の解決、適切なサービス利用のためのケアマネジメント等、きめ細かな対応により障がい児・者の自立生活を支援した。

<実績・効果等>

契約者数(合計) 131人

(身体障がい者70人・知的障がい者45人・精神障がい者1人・障がい児15人)

【サービス利用支援】

障害福祉サービス等を申請した障がい児・者について、その心身の状況、置かれている環境等を勘案し、サービス等利用計画案を作成した。また、支給決定後においては、当該決定の内容を反映したサービス等利用計画書を作成した。

(サービス計画案作成件数23件)

【継続サービス利用支援】

サービス等利用計画が適切であるかどうかを一定期間ごとに検証し、その結果を勘案し利用計画の見直しと変更を行った。(モニタリング報告書作成件数334件)

ふるさとふれあい公園運営事業 【指定管理事業】

龍ケ崎市より指定管理者として指定を受け、龍ケ崎市ふるさとふれあい公園の管理運営を行っている。また、市民が自然の中で創作活動やスポーツを楽しむ憩いの場として、利便性の向上に努めた。

施設 アトリエ和室工作室及び窯室、ゲートボール場、多目的グラウンド、ディスクゴルフ場、グラウンドゴルフ場、野外ステージ など

<実績・効果等>

開設日数 307日

延利用者数 41,826人

(内訳) ・アトリエ(クラブ活動)

陶芸 2,041人 絵画 167人

きり絵 94人 パッチワーク 260人

俳句クラブ 30人

・アトリエ 工作室(一般) 268人

・アトリエ 和室(一般) 447人

・ゲートボール場 3,410人

・多目的グラウンド 10,769人

・ディスクゴルフ場 8,339人

・野外ステージ 12,100人

・グラウンドゴルフ場 3,901人

障がい者自立化支援事業 【自主事業】

障がいのある方にとって、販売経験を重ね市民との交流を深める機会を得ることは有意義な社会的活動である。当該活動が障がい者福祉に対する啓発活動の一助となることを期待し、各事業を実施した。

1. 福祉の店ひまわり

龍ケ崎市森林公園内に設置した「福祉の店ひまわり」にて販売実習を実施した。

<実績・効果等>

営業日 157日間
火～日曜日営業（月曜定休日）※7/20（月）～8/31（日）毎日営業
実習生 5人
ボランティア支援協力：送迎

2. Cafe たつのこ

龍ヶ崎市総合体育館（たつのこアリーナ）内に設置した「Cafe たつのこ」において、喫茶コーナー及び物販コーナーの運営により販売実習の場を提供した。

<実績・効果等>

営業日 308日間
火～日曜日営業（月曜定休日）※7/20（月）～8/31（日）毎日営業
実習生 2人
ボランティア支援協力：日中サポート

3. 福祉の店りゅう

中央支所に併設した「福祉の店りゅう」の運営により販売実習の場を提供した。

<実績・効果等>

営業日 289日間
実習生 4人
ボランティア支援協力：日中サポート

・福祉の店移動販売

各地域を拠点とし、地元農作物や米、食料品などをステーション方式により販売した。

<実績・効果等>

実施日 125日間
実習生 7人
販売拠点 各コミュニティセンター，長寿会スポーツ大会

4. 福祉の名刺屋さん

名刺を市内の公共機関，民間事業所，個人等から幅広く受注し，専門機材を用いて作成し，販売した。

<実績・効果等>

実施日 毎週水曜日（作成作業）
実習生 1人
受注件数 561ケース